

1026
九月二十一日
東京

三三三
三三三
三三三

要旨

名九加友九讚岐九、バカア九、若狭九、近江九、富山九、越前九、秋田九、武豊九、リマ九等、機関部及甲板部代表者二百十七名、八神ヤ市多、岡田、自派、東俱樂部、三會合、橋名九、大長田、部完一、座長上シテ、航海手當半減對策ヲ協議シタル、昂奮セル代表者、徒ニ會社不誠意ヲ鳴ラス、ニテ、議論沸騰シタル、屬員怱怱、員タル彼等ニ代表者トナリテ、會社折衝スルモノナク、附隨シ居タルカ出席者中、此ノ交渉ハ日本海員組合ニ任シテ如何、動議シタルモノアリ、異議ナク成立シ

一 郵船會社、手當半減ハ吾人ノ生活ヲ脅威スルモノ認ム

二 吾等、右手當半減ノ撤回ヲ會社ニ要求ス

三 一功ノ事ヲ日本海員組合ニ依頼ス

三 三項ヲ決議シ、座長ハ折柄形勢觀望シ、末場ニ居テ、海員組合員ニシテ、横濱、津、支那部長、自下副組合長、代理、事務ヲ執ル、一タル、浜田、國太郎、動議ノ顛末、海員組合員、意旨、速ニ決断シ、能ハサルニ、個體、努力、力ヲ措ク、以テ、決断、任スル

二 爭議ノ經過

一 浜田、東京

九月二十一日午後十時、三會合、投票會社、日本海員組合、東京、浜田、右ノ決議ヲ齎シ、翌日、自午後七時、急ニ上京スル、予定ナリシニ、日本海員組合、態度、決定、必要アリ、同夜、俄ニ組合ニ緊急、幹事會、開キ、協議、郵船ハ吾國ノ代表的大會社ニシテ、以テ、公表、上會社、權威、上リ、悉ク之ヲ、撤回、以テ、容易ニ、認容セザル、所ナシ、穩健、以テ、合理的ニ交渉シ、タリ、或ハ他ニ何者カ、代價ヲ得、以テ、其ノ、翌二十一日午前十一時、神戶發、海船、上海、往、東京、上、會社側ノ交渉

二十九日午後一時、着京、直ニ東京、郵船、本社ニ、船、船部長、小松、原定、吉ヲ訪ヒ、タル、以テ、面會ヲ、拒絕、サレ、一度、横濱、自宅ニ、引揚、ケ、翌三十日、午前七時、小松、船部長、會見、在、神船、負、同、代表、表、ニ、案、社、セリト、前、議、決、議、ヲ、提、示、シ、未、竟、ヲ、卷